

議事録

1. 件名：「令和 5 年度原子力施設の配管要素試験体の振動試験及び有限要素解析」に係る打ち合わせ(第 3 回)
2. 日時： 令和 6 年 1 月 29 日(月) 10:00～11:45
3. 場所： 原子力規制庁 会議室及び web 会議
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野総括技術研究調査官、東副主任技術研究調査官、藤原技術研究調査官
高松技術参与

株式会社 IHI
原子力 SBU 配管設計部 主査 他 1 名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ地震・津波研究部門では、令和 5 年度から東京電機大学との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究(その2)」を実施している。また、その共同研究の一環として、株式会社 IHI と請負契約を締結し、「令和 5 年度原子力施設の配管要素試験体の振動試験及び有限要素解析」事業を実施している。
当事業では配管要素の材料の基礎特性試験を実施するとともに、試験体の振動試験及び事後解析を行う。
本会議では、はじめに株式会社 IHI から、令和 5 年度に実施した振動試験の結果を踏まえ、有限要素解析で分析した結果が報告された。有限要素解析では、振動試験で実際に入力した波形データを用いて、試験体の時刻歴応答を再現し、疲労損傷部位及び累積疲労損傷係数について分析を行った。最後に、事業全体のスケジュールについて確認した。
6. その他
特になし